

アンケート結果

2017.3.10
小児がん拠点病院連絡協議会

成人のがん診療連携拠点病院等との連携

- 診療連携内容としては、AYAがんの連携と長期フォローアップ、及び特定の領域のスペシャリストや特定の施設が必要な場合に連携。
- 院内で完結する大学病院と、連携が必要な小児病院とで対応が随分と異なる。
 - 定期的な腫瘍評議会において、成人がん診療と小児がん診療体制についての検討を行っている。
 - 合同の移行医療委員会を設立して、移行医療を進めている。
 - 小児がんユニットという診療ユニットを構築し、成人のがん診療を行っている各科と連携を取っている。
- 小児の各分野（循環器、内分泌、神経など）の専門家との連携が必須。
 - 小児がんの治療は「がん治療」にとどまらず、晩期合併症への対応を含めて「小児の総合医療」が必要になる。この場合、連携が必要なのは成人の腫瘍医ではなく、成人のgeneralistになる。

成人のがん診療連携拠点病院等との連携

地域の協議会との連携

成人領域のがん診療連携拠点病院を中心に構成される「兵庫県がん診療連携協議会」の幹事会に当院も特別枠で参加し、定期的な現況報告をふくめ連携を協議している。

がん診療連携拠点病院の運営委員会や成人の緩和ケアチームの会議にて、連携や情報共有を行っている。

大阪府がん診療連携協議会に加わっています。小児・AYA部会で成人診療科との連携を図っていますが、現実には参加する成人診療科は少数です。

小児がん拠点病院の指定要件改訂

■脳腫瘍診療に関して

脳腫瘍診療数は少なすぎる → 指定要件としてどうするか

■小児外科医

小児がん認定外科医を要件とする

■チャイルドライフスペシャリスト

我が国での制度整備が必要

■長期フォローアップの体制整備

内容の均質化が必要

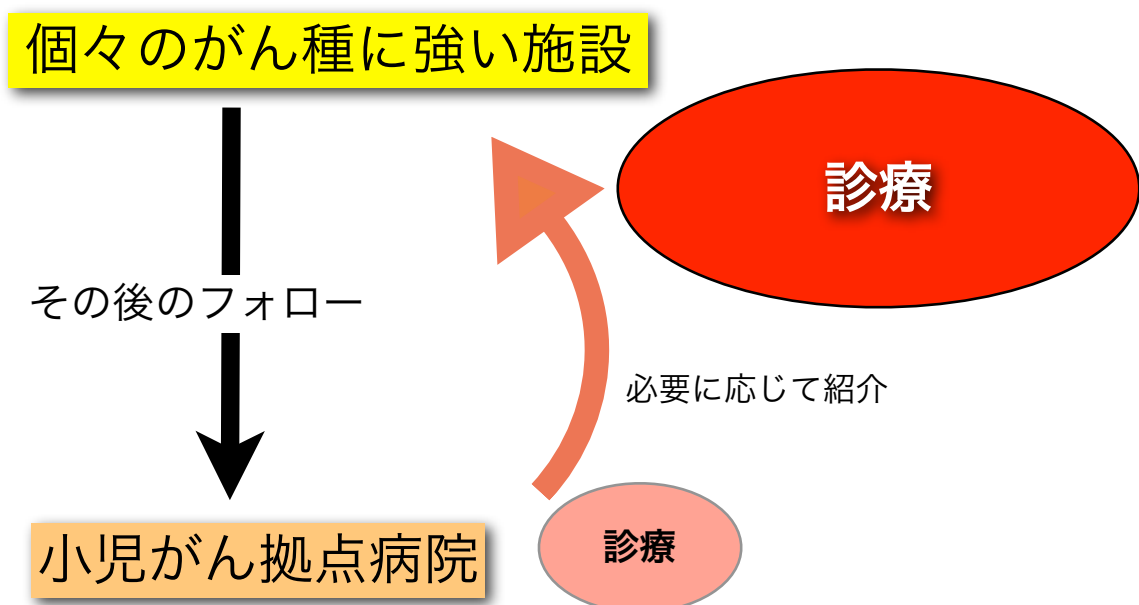
トータルケアとして包括する部門あるいはセンターがあるという要件を追加

■臨床研究支援部門の要件の明確化

個々のがん種に応じた集約化の体制構築

- 個々のがん種に強い施設は、その特色を生かしつつ、その腫瘍病変の診療以外のフォローアップができる施設との連携体制構築が不可欠
- 脳腫瘍は、生存率が低だけでなく、サバイバーの抱える種々の長期的な問題が多い小児がん疾患群です。小児脳腫瘍の抗腫瘍治療だけが優れていても、標準治療とかけ離れたバランスの悪い診療を行っていたり、JCCG臨床試験に全く参加しなかったり、長期フォローアップ体制がなかったりでは困る。
- 固形腫瘍の手術では、他施設で化学療法をして手術のみを依頼される症例も比較的多く、「初発症例」のみでは現在のアクティビティが反映されない。

個々のがん種に応じた集約化の体制構築



「小児」という視点で全人的な診療、フォローアップ体制、患者・家族支援が必要

小児がん拠点病院の施設数について

回答数18

| 増やすべき | 適切 | 減らすべき | その他 |
|-------|----|-------|-----|
| 7 | 5 | 2 | 4 |

全国的には空白地域と考えられる地域においては、新たな指定があっても良いのではないか。（例：東北、北陸、信越、四国、九州南部？）

各拠点病院が初発小児がん100例以上診療するという集約化を優先するべきか。今、拠点病院を増やすと、拠点病院のレベル低下につながる。

今後は各地区をまとめていく（均てん化）を行うタイプの拠点病院と、特定疾患の診断・治療に秀でた、いわゆるhigh-volume centerとしての拠点病院の「二つのタイプの拠点病院」を選定が望ましいと思われます。

小児がん拠点病院の予算について

小児がん拠点病院事業費を、先進的な医療や臨床研究（小児がん拠点病院でないとできないような治験、臨床試験、先進医療など）に使用できるようにすべき。

ファミリーハウス建設や院内教育施設としての高等学校の建設費用について予算措置すべき。

多職種スタッフのみならず、医師のマンパワー不足を改善させるため、小児がん研修を希望する医師の雇用費が計上できればよい。

人材育成で使用できる予算の用途が、相談支援部門での人材育成のみである。医師の短期研修等の補助や代替用の人権費などを予算で使用できるようにしてほしい。

助成金の使用方法をもう少しフレキシブルにしてほしい。

その他

患者さんへの支援（就学・復学・就労）については、教育・行政機関などとの連携も必要。

アウトカム評価が必要。本当に小児がんの子どもたちの役に立っているのか、検証が必要。

教育にしても、研修会開催も大事だがこれは学会でもできることなので、何よりも大事な実地教育による人材育成ができるような形にしてほしい。

毎年の届け出資料は、もっと簡潔な報告書式であるべき。